

## 第90号 長野地区会ニュース

令和 4年 4月8日  
発行 国臨協長野地区会  
発行責任者 内川 正弘  
編集責任者 宮原 秀和



# contents

### ●会長挨拶

(長野地区会会長 内川 正弘)

### ●2022年度 地区会員異動者挨拶

### ●2021年度 国臨協関信支部学会 地区会スライドについて

### ●編集後記

# ～会長挨拶～



信州上田医療センター 内川 正弘

長野地区会員の皆様におかれましては益々ご健勝のことと拝察いたします。また日頃より当地区会活動にご理解とご協力を賜り深く感謝申し上げます。昨年6月の長野地区会総会書面表決を経て令和3年度の地区会活動がスタートしました。COVID-19の猛威は年を超えても未だ衰えず、集合型の催しが再開できるか、否か見通し難い状況が続いています。今年の総会時期まで残り僅かとなりましたが、会員相互の親睦がより深まる活動を目指したいと存じます。皆様、ご協力の程お願いいたします。

さて本号では今年4月1日付けで県内異動も人事異動のあった皆様からご挨拶を頂戴しております。関信支部全体の合同交流会も昨年に引き続きCOVID-19拡大防止の観点から、開催見合わせと伺っており、異動者と直接お会いしての会員相互の交流の場が持てない状況ですので、是非ご高覧頂きますようお願いいたします。

話題は変わりますが、去る1月15日、R3年度関信支部地区代表者Web会議が開催されました。大変遅くなりましたが、その中から支部から示された今後の代表的な方針について、本書面をお借りして報告いたします。

- 今後の支部研修会開催方法はWeb方式とオンデマンド配信を中心に研修会を開催する予定。新型コロナウイルス感染症の状況次第で集合型(現地参加方式)についても検討する。
- 令和4年度の関信支部学会は第50回記念大会となる。EventIn 配信 (V-CUBE)や特別講演等も企画する予定。9月3日(土)に開催予定、学会テーマは「未来への跳躍～過去から学び未来へつなぐ～」とする。学会参加費は徴収しない。
- 令和4年度の関信支部学会においても『地区会コーナー』は継続する。学会特設サイトを設け、PDF (PowerPoint 版)で地区会ポスターを作成願いたい。
- 令和4年度の合同交流会およびビアパーティーは開催されない。今後も開催は困難との見解が示された。
- 第5回関信支部定期総会の表決は書面表決または電磁表決が検討されている。
- 令和4年度の関信支部年会費は従来と同じく ¥4,000の予定。

以上となります。今後、詳細な情報提供があると思われるので注視をお願いします。

現段階ではまだまだCOVID-19への警戒を緩めることはできません。何時か皆様と集合型の地区会活動でお会いできる日を待ち望んでおります。最後になりましたが、4月1日付けで県内も含め新任地へご異動となられた皆様へ、これまで当地区会活動へのご協力に感謝致しますとともに、これからのご健康とご活躍を長野地区会員一同、祈念申し上げます。

## ～2022年度 異動者挨拶～



まつもと医療センター 新谷 和之

長野地区会会員の皆様、この度、渋川医療センターへ異動となりました、まつもと医療センターの新谷です。

約2年前の令和2年5月に発行された「第87号 長野地区会ニュース」に新会員の自己紹介を寄稿させていただいた事が、つい先日のように感じます。今一度当時の原稿を読み返してみると、「地区会等でお会いできる日を楽しみにしております。」と文末は結ばれておりました。当時は新型コロナ元年で地区会活動も制限せざるを得ない状況にあったことから、状況が落ち着き、早く皆様と交流できる日を希求していたことが分かります。残念ながら望みは叶わず、長野の地を去ることになってしまいました。（松本城にも行けませんでした…）ただ、そんな状況下の中で日夜新型コロナウイルス感染症対策にご尽力いただいている会員の皆様には敬意を表します。

4月より渋川の地で、技師長としての新生活が始まります。不安や困難に直面することも数多くあると思いますが、長野県で副技師長として培った2年間の経験を活かして、乗り越えていきたいと思います。

最後に、長野地区会の益々のご発展と会員皆様のご健勝を心よりお祈り申し上げ、異動のご挨拶とさせていただきます。



### まつもと医療センター 宮下 雅子

桜花の候、長野地区会の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

この度、まつもと医療センターから東京医療センターに異動となりました宮下雅子です。

私はこれまで松本の地を離れることなく長年に渡り勤務してまいりましたので、今回初めての異動となりました。

今まで沢山の会員の皆様をお見送り、お迎えしてまいりましたが、当事者になり、異動の大変さを、身を持って経験させていただいております。私が過ごした33年間（あまり言いたくなかったのですが）は国立松本病院から始まり、独立行政法人国立病院機構松本病院、中信松本病院と統合し、まつもと医療センター松本病院、そして現在のまつもと医療センターと変遷する中、仕事以外に、検査科で旅行、ゴルフ場デビュー、飲み会、スキー等様々なイベントもあり、今思い返すととても楽しく懐かしく感じます。若い方や今のコロナ禍の皆さんには考えられないことと思いますが。毎朝目に飛び込んでくる北アルプスの山並みが見られなくなるのは淋しいですが、新任地では慣れないビルを見ながらさらに精進し、貢献できるよう努めていきたいと思っております。

最後に今まで共に過ごし、ご指導頂いた長野地区会の皆様方に心より感謝申し上げますとともに、ご健勝をお祈り申し上げます。

## まつもと医療センター 野村 公達



4月1日付でまつもと医療センターから高崎総合医療センターに配置換えになりました。

まつもと医療センターおよび長野地区会の皆様方には7年間お世話になりました。

私は長野市出身ですが、7年前に前任地の神奈川県から松本市に引っ越して来た時、「水がおいしい！」と改めて感じました。また、信州の冬は寒く積雪も多い日もあるため、集合住宅ならではのと思いますが、夜間に雪が降ると他の住人の雪かきの音で目が覚め、大慌てで自分も雪かきに出向くというドキドキの冬を過ごすことができました。

長野地区会の皆様とは研修会や総会を通じて多くの方々と交流することができ、貴重な時間となりました。しかし、直近2年間は新型コロナウイルス感染症のため、皆様との交流ができなかったことを残念に思います。まつもと医療センターでは、新棟完成に伴い運用方法の再構築や検査機器の入れ替えなどを検査科スタッフ一丸となり無事に乗り越えることができたことは、かけがえのない経験となりました。

最後に、まつもと医療センター検査科スタッフに感謝するとともに長野地区会会員の皆様のご健勝とご発展をお祈り申し上げます。ありがとうございました。



### 小諸高原病院 浅野 太貴

この度、NHO小諸高原病院から国立研究開発法人 国立精神・神経医療研究センター病院に配置換えとなりました。

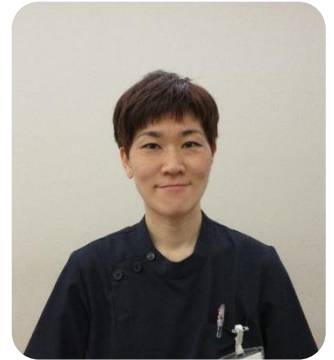
小諸高原病院在任期間中は2度理事を務めさせて頂き、地区会を通じて多くの方々と親睦を深める事ができました。

交流会は新型コロナウイルス流行前におこなった善光寺での座禅体験1回のみでしたが、座禅中に心が落ち着くよりも早くに関節が痛くなってしまった事も良い思い出となりました。2021年度の長野地区理事会では新型コロナウイルスの影響により交流会は開催できない可能性が高く、代わりに何をすべきかが課題でした。そこで今回、川柳大会を開催し上位入賞作品を関信支部学会のポスターに掲載したところ、高い評価を頂く事ができました。また、会員皆様のご意見を募って配布したスマートウォッチは大変好評であり、大成功であったと感じております。

新型コロナで大変な時期でしたが、その中で一緒に活動できた理事の方々をはじめ長野地区会の皆様にはこの場をお借りして深く感謝を申し上げます。

最後になりますが長野地区在任期間中に得た全ての経験を弾みとして、今後も組織の一員として貢献できるよう努めて参りたいと存じます。

今後の皆様のご健康とご活躍を心より願っております。本当にありがとうございました。

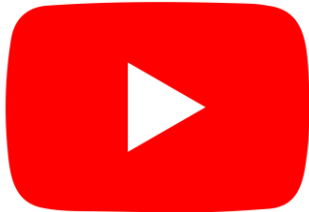


### 信州上田医療センター 三井恵都子

この度、4月1日付で信州上田医療センターより小諸高原病院へ配置換えとなりました三井恵都子です。新規採用後12年間信州上田医療センターでお世話になりこの度、小諸高原病院に移動となりました。小諸高原病院は標高が信州上田医療センターに比べ高く、冬の通勤を今から心配しております。

施設は精神・重心が専門で病床数は360です。現在は3人での業務ということですが少人数の施設は初めての経験です。これからはオールラウンドに仕事をこなしていかないと身の引き締まる思いです。新しい環境に不慣れなこともあるかと思いますが積極的に行動し、いままでの経験も活かしつつ向上できるよう邁進していきます。長野地区会の皆様、引き続きどうぞよろしく願いいたします。





～2021年度国臨協関信支部学会 地区会スライドについて～  
昨年行われた国臨協関信支部学会 地区会コーナーで、当地区会の作品が特別賞を受賞することが出来ました。  
作成にご協力頂いた会員の皆様、本当にありがとうございました！

# 長野地区会

## 川柳コーナー

金賞

コロナ禍で  
技師の知名度  
爆上がり

東長野病院制作

集合型の文化交流会開催が困難な時勢につき、  
当地区会ではコロナ禍をテーマに「川柳大会」の  
開催となりました。会員投票を行い、支持を得  
た句をここに紹介いたします。  
COVID-19の猛威が衰えない不安な状況の中、  
少しでもお目通し頂いた皆様の心の機微に触れ、  
笑顔の一助となれば幸いです。

長野地区会会員一同



入選

ワクチンで  
発熱したの  
若いから



銅賞

当直中  
抗原出ます  
鳴りやまず



銀賞

自粛して  
無駄な会議は  
コロナ後も

# 長野地区会 各施設2年間のエピソード特集

## 信州上田医療センター 胎児超音波スクリーニング検査開始



胎児の鼓動を感じる喜び



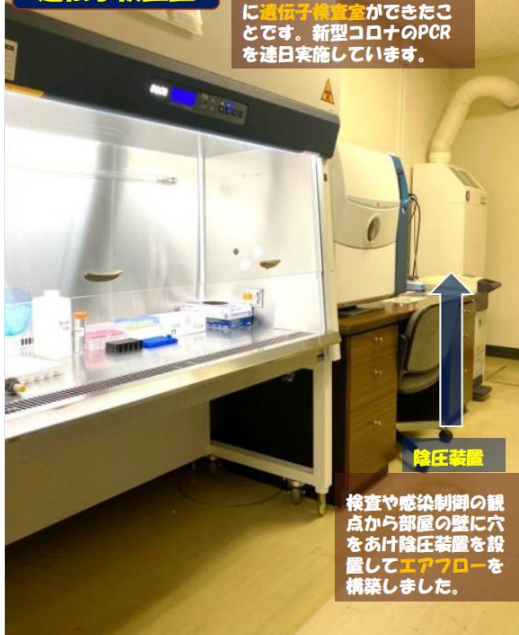
観察と評価は慎重かつ正確に



## 小諸高原病院 新型コロナによる変化

### 遺伝子検査室

最近の大きな変化は検査科に遺伝子検査室ができたことです。新型コロナウイルスのPCRを連日実施しています。



### 陰圧装置

検査や感染制御の観点から部屋の壁に穴をあけ陰圧装置を設置してエアフローを構築しました。

### 分析装置 ミュータス7コーge1

簡易的に検査が出来る全自動分析装置が導入されました。



### 作業風景



検体の処理はキャビネット内で行います。

### 正面玄関入口



検温、消毒を行っています。

### 外来



検温、消毒と問診票記入を行っています。

## 病院が映画の舞台になりました



国内で新型コロナウイルスが流行する前に病院内で映画の撮影が行われました。有名な役者さんが出演しています。もし興味があればご覧になって下さい。国立の精神科病棟を舞台とした映画を撮影するのはドキュメンタリーを除いて本作が初めての試みでした。当院で働いている看護師さんもし出演しています。



# 東長野病院



～検査科2年間の変化～

バラバラだった検体搬送容器  
を全館統一のものに

病棟検査に行くときはゴーグル！帰っ  
てきたら消毒し所定の場所へ！！  
整理整頓の徹底

## PCR検査室

before

after



優先（強制）的に送られてきた安倍の  
マスク。マスク不足のため大変お世話に  
なりました。毎日洗濯。。。1週間で  
半分の大きさに

## 検査科

before

after



手指消毒は置き型のみから各自1本携帯に



心のこもった手作りマスク♡  
患者さんからのご寄付です

病院からの風景  
春夏秋冬



## 新ユニフォームを導入しました！

～まつもと医療センター 臨床検査科～



今年4月より、職員の帰  
属意識を高めることを  
目的として各部門ごと  
に統一したユニフォー  
ムを運用することにな  
りました。  
臨床検査技師は赤の上  
着にネイビーのパンツ  
です。  
患者さんからは誰がど  
の職種なのか一目でわ  
かり、安心して声をか  
けられると好評です。

## ～編集後記～

早いもので、年度末の3月になりました。朝晩はまだ寒さが残るこの時期ですが、皆様はどうお過ごしでしょう  
か？花粉症持ちの私にとっては、鼻炎薬が手放せない時期になりました。さて、今回の地区会ニュースは、異動  
される会員の皆様の挨拶文を掲載させていただきました。お忙しい中、ご協力頂き、誠にありがとうございました。  
まだまだ新型コロナウイルスが収まらず、大変な時代ではありますが、皆様、くれぐれもご自愛ください。

M.H